

会 務

土木學會誌 第十八卷第九號 昭和七年九月

○昭和七年七月の役員會に於て決議せられたる 維新以前日本土木史編纂委員會は下記十四氏に委員又は幹事を依頼することゝし第一回委員總會は九月中に開催することゝせり

委員長	田邊 河 郎君	副委員長	眞 田 秀 吉君
委員	江 澤 菫 一君	小 川 絨 三君	大 河 戸 宗 浩君
	島 重 治君	那 須 章 彌君	那 波 光 雄君
	前 川 貫 一君	眞 島 健 三 郎君	名 井 九 介君
	茂 庭 忠 次 郎君		
幹 事	丹 治 經 三君	牧 野 雅 樂 之 丞君	

○昭和七年八月十五日編輯委員會を開く、草間委員長、藤井、山口、高橋、久保の各委員菊池囑託出席下記事項に就き協議を爲せり

- 1 第十八卷第六號に登載せられたる論說報告に對し附議依頼先決定の件
- 2 第十八卷第十號登載論文は下記の通決定せり

論說報告	高筆式架構に於ける應力性質の二三に就て	准員	三 澤 芳 雄君
	沈降速度の理論及實驗	會員	鶴 見 一 之君
討 議	我國に於ける航路を横斷せる交通路の將來に就て	會員	大 井 上 前 雄君
	同上	同	山 田 正 隆君
雜 報	新國際材料試驗協會議事報告	會員	近 藤 泰 夫君
參考資料	水管の分岐點に於ける損失落差外一		

- 3 第十八卷第十一號登載論文として准員高瀧玉造君及會員鶴見一之君の二論文を暫定せり。

其の他會誌編輯上に関する事項

土木學會誌第十八卷第六號は八月二日發行成規の手續を了し翌三日之を各會員に配布せり

○昭和七年七月十六日以降八月十五日迄に於て入會の手續を了し名簿に登録したる者下記の通り。(○印は轉格を示す)

准		員	
青 山 久 一君	○坂 倉 忠 三君	○磯 野 博君	○今 岡 鶴 吉君
○大 槻 勝 雄君	○金 塚 久 則君	○川 勝 常 次 郎君	○川 村 武 夫君
○菊 地 幸 男君	○佐 伯 幸 雄君	○清 水 清 三君	○篠 田 宗 二 郎君
島 名 榮 助君	杉 本 禮 三君	杉 村 武 次君	○角 田 敏 雄君
清 野 一 水君	○高 木 健君	竹 下 兼 吉君	津 田 善 助君
○宮 田 惠 吉君	○萩 野 璋 太 郎君	○橋 本 芳 太 郎君	○早 坂 長 三君
樋 口 伸 夫君	藤 田 浩 藏君	○松 山 隆 三君	○宮 下 壽 雄君
○村 上 正君	○山 田 千 太 郎君	○山 瀬 重 夫君	○山 崎 博君
○山 野 善 次君	○古 田 英 則君	米 元 卓 介君	○南 保 賀君

○田中 勝君	○西畑 忠雄君	奥田 英吉君	太田 哲夫君
遠藤 善内君	水澤 勲君	兒玉 芳夫君	○黒澤 喜代治君
安部 正己君	青木 榮君		

學 生 員

加藤 清治郎君	片岡 武君	野田 二郎君	河野 善郎君
三鍋 周吉君	北畠 敏夫君	吉開 朋夫君	

○下記諸君は退會せられたり。

會 員

青木 善馬君	大村 鍋太郎君	篠原 誠一君	橋本 一萬君
--------	---------	--------	--------

准 員

安達 允君	大橋 厚三郎君	岡本 治助君	齋藤 欽一君
關 捷一君	橋本 孝之君	古市 千太郎君	堀内 新吉君
松本 義一君	森 左門君	山口 義夫君	

○昭和七年七月十六日以降八月十五日迄に於て寄贈及交換を受けたる雜誌其他下記の通り。

滿洲技術協會誌第 9 卷第 50 號
 電氣學會雜誌昭和 7 年臨時號
 セメント界彙報第 287 號
 滿洲電氣協會々報
 鐵道技術第 7 號
 工政第 10 號
 國立公園 7 月號
 帝國學士院紀事第 8 卷第 6 號
 三菱電機第 8 卷第 5 號
 業務研究資料第 20 卷第 22 號及 23 號
 水曜會誌第 6 卷第 10 號
 フーバー大堰堤計畫と其現況
 造船協會雜誌第 122 號
 工學報告第 10 卷第 3 號
 帝國鐵道協會々報第 7 卷第 33 號
 日本鐵業會誌第 48 卷第 567 號
 衛生工業協會誌第 6 卷第 7 號及補冊集
 電氣協會關西支部十年史
 建築雜誌第 49 輯第 550 號
 セメント界彙報第 288 號
 工事彙報第 8 號
 都市問題第 15 卷第 2 號
 鐵と鋼第 7 號
 港灣第 10 卷第 8 號
 日本建築士第十一卷第一號
 工業化學雜誌第八冊
 同歐文綴 //

滿洲技術協會
 電氣學會
 日本ホルトランドセメント同業會
 滿洲電氣協會
 鐵道技術社
 工政會
 國立公園協會
 帝國學士院
 三菱電氣神戸製作所
 鐵道大臣官房研究所
 水曜會
 日本動力協會
 造船協會
 東北帝國大學附屬圖書館
 帝國鐵道協會
 日本鐵業會
 衛生工業協會
 電氣協會關西支部
 建築學會
 日本ホルトランドセメント同業會
 工事彙報社
 東京市政調査會
 日本鐵鋼協會
 港灣協會
 日本建築士會
 工業化學會

セメント工業八月號
高速鐵道と大東京市の交通機關
鋼索
工人第 128 號
建築と社會第 15 卷第 8 號
電氣學會雜誌第 8 冊
機械學會誌第 184 號
東京工業大學々報第 1 卷第 5 號
帝國學士院紀事第 8 卷第 7 號

セメント工業社
會員山本新次郎君
東京製綱株式會社
日本工人俱樂部
日本建築協會
電氣學會
機械學會
東京工業大學
帝國學士院

會 務

土木學會誌 第十八卷第十號 昭和七年十月

○昭和七年九月九日事務所に於て役員會を開く、名井會長、大河戸、前川の兩副會長、那波前會長、田井、寛、來島の各常議員及丹治理事出席し下記事項を決議せり。

- 1. 定款及規則改正案は原案を承認し、字句の修正は會長に一任すること。
- 2. 維新前日本土木史編纂委員會設置の件を決議し下記十四名を委員及幹事に推挙すること

委員長	田邊 剗 郎君	副委員長	眞田 秀 吉君
委員	江澤 黃 一君	小川 織 三君	大河戸 宗 治君
	島 重 治君	那須 章 彌君	那波 光 雄君
	前川 貫 一君	眞島 健 三郎君	名井 九 介君
	茂庭 忠 次郎君		
幹事	丹治 經 三君	牧野 雅 榮之助君	
- 3. 上記土木史編纂委員會等一回委員總會を九月二十一日事務所に於て開催すること。
- 4. 八島明君を會員に宇都宮公三君外十五名を准員に入會の件を承認すること。

○昭和七年九月三日土木學會誌第十八卷第七號發行成規の手續を了し翌四日之を各會員に配布せり。

○同年八月十六日及九月十五日迄に於て入會の手續を了し名簿に登録したる者下記の通り(○印は轉格を示す)

- | | | | | |
|-----|-----------|-----------|-----------|-----------|
| 會員 | 長 島 敏君 | | | |
| 准員 | 秋 山 清君 | ○金 田 義 雄君 | ○仁 木 健 治君 | ○福 井 武 敏君 |
| | ○米 屋 秀 三君 | 加 納 敏君 | ○瀧 山 莖君 | |
| 學生員 | 矢ヶ部 正 治君 | | | |

○寄贈又は交換を受けたる雜誌其の他下記の通り。

- | | |
|--------------------------------|------------------|
| 鐵道技術社 8 卷第 0 號 | 鐵道技術社 |
| 造船協會報第 133 號 | 造船協會 |
| 工學院同窓會誌第 8 號 | 東京工業會 |
| セメント界彙報第 280 號 | 日本ポルトランド・セメント同業會 |
| 明電會ジャーナル第 4 號 | 明電會 |
| 業務研究資料第 21~28 號 | 鐵道省官房研究所 |
| ニピル | シベル社 |
| 國立公園第 8 號 | 國立公園協會 |
| 川崎發電所仕様示方並圖面 | 鐵道省電氣局 |
| 衛生工業協會誌第 6 卷第 8 號 | 衛生工業協會 |
| 日立評論第 15 卷第 8 號 | 日立評論社 |
| 東京土木建築業組合報第 5 卷第 8 號 | 東京土木建築業組合 |
| 鐵と鋼第 8 號 | 日本鐵鋼協會 |
| 第二回工學會大會記録 | 日本工學會 |
| The Excavating Engineer, No. 8 | 三井物産會社機械部 |
| 會報第 33 卷第 8 號 | 帝國鐵道協會 |
| 日本鍊業會誌第 508 號 | 日本鍊業會 |

建築雜誌第 560 號
 工學院同窓會誌第 34 號
 セメント界彙報第 290 號
 衛生工業協會誌第 9 號
 動力第 19 號
 建築雜誌第 561 號
 都市問題第 3 號
 セメント工業第 9 月號
 建築と社會第 9 號
 工事畫報第 9 號
 三菱電機第 6 號
 造船協會雜誌第 124 號
 研究報告 Vol. XI No. 1, No. 6. 及 Vol. XII No. 1 並
 研究事項報告目錄
 港灣第 10 卷第 9 號
 土木建築雜誌第 11 卷第 9 號
 日本建築士第 11 卷第 2 號
 國立公園第 4 卷第 0 號
 銲接協會誌第 2 卷第 6 號
 工人第 129 號

建築學會
 工學院同窓會
 日本ポルトラン・ドセメント同業會
 衛生工業協會
 日本動力協會
 建築學會
 東京市政調査會
 セメント工業社
 日本建築協會
 工事畫報社
 三菱電機會社神戶製作所
 造船協會
 製鐵所
 港灣協會
 シビル社
 日本建築士會
 國立公園協會
 銲接協會
 日本工人俱樂部